JLLのFM戦略 "Future of Work"の実験・実践と進化する運用



JLLのグローバルFM戦略から展開された東京・大阪オフィスづくり。JLLが提唱する"Future of Work"の実験・実践と進化する運用への挑戦



グローバルの経営戦略

- コロナ禍後の変化する市場・働き方を 把握し、お客様の課題解決を支援
- 不動産サステナビリティの強化。 ネッ トゼロに向けた自社、お客様の環境対策
- ▼不動産テクノロジー・データの活用
- 多様性、ウェルビーイングへの投資

ジャパンの経営戦略

- コロナ禍後の日本マーケットに即した。 新しい働き方、オフィスづくり、不動 産のあり方を提言
- 世界有数の日本市場の活性化及びシェ ア拡大
- 日本企業の事業効率化とグローバリ ゼーションの支援

FM戦略

JLLのサービスを 自社オフィスに適用し サービスを磨き上げて クライアントに提供





不動産・ワークプレイス業界をリード するため、Future of Workをもとにし た4レベルで、全世界のオフィスを整備

東京・大阪オフィスづくりの実施

- Future of Workの計画運用の実験・実践 (実証されたサービスをお客様に提供)
- 日本ならではのローカライズデザイン
- FMサイクルを回し、継続的に改善す る什組み

FM施策 コンセプ JLLが提唱する | 体験型オフィスで、新しい発見や 未来の働き方 個人やチームの成長を推進 ト策定 **●** デジタル・ドライブ ヒューマン・ エクスペリエンス ・エンゲージメント ● ・エンパワーメント ・フルフィルメント **Future** 継続的な of 世界で展開 イノベーション Work

東京・大阪オフィスづくり

FM課題

財務●

パフォーマンス

ワークプレイスづくりの リーダーとして社会に発信

- 「オフィスの価値」の再提案
- 日本でのJLLブランドの浸透と市場 シェアの拡大
- 「One JLL」による連帯で、より良い 価値・サービス提供
- 個人と組織のパフォーマンス・ 生産性の向上
- サステナビリティへの 取り組みと意識改革
- テクノロジーでの高付加 価値サービスの提供
- 最適なコスト配分

スケジュール

FM施策

課題を解決する 新オフィスづくりと運用計画

- 最高のパフォーマンスを生み出せる ABWオフィスのあり方追求
- 行きたくなるオフィスの追求
- LEED/WELL認証取得

卓越した運用

- 体験・気づきによる成長と教養・ 民度の向上方法の追求
- 投資・運用コストの最適化





JLL東京・大阪オフィスでのFMサイクルの実践



FMサイクルを実践することで、経営戦略の達成を「ワークプレイスの力」で支援

経営戦略

コロナ禍後の日本マーケットに即した新しい働き方、 オフィスづくり、不動産のあり方を提言

世界有数の日本市場の活性化 及びシェア拡大

日本企業の事業効率化と グローバリゼーションの支援

PLAN:FM戦略・計画

背景

- 急激な人員増への対応
- 3ヶ所に分散していた拠点統合
- 先進ワークプレイスへの変革

ゴール

- "Future of Work"の実験と実践
- "One JLL"の達成
- 来たくなるオフィスの実現
- 未来のJLLを体感する場

戦略・計画

●ワークプレイスコンセプト

NewWorkstyle

Premium Experience

Workplace for Thought Leadership

Thinking

Wellbeing

●デザインコンセプト



- •イノベーションの源泉となる弱い紐帯のコミュニティづくり

ACT:改善

改善体制づくり

• FM運用チームによる改善項目抽出

New

Connectivity

Networking

ステアリングコミッティによる予算承認と改善項目決定

決定された改善項目の例

- 各機能の利用率の向上案
- 飽きさせない仕組み(サブスク アート、季節限定ドリンク、 イベントなどの工夫)
- 新鮮な情報による気づきの増強

改善結果やワークプレイスの 作り方の発信

- 1年後に満足度が更に向上した。 理由の明確化
- 分析結果をセミナーやレポート で発表

- 発信情報の充実
 - ・各エリアの使い方
 - ・ユーザー評価、来客評価の充実
- 席を固定化しない仕組み
- 図書エリアの充実

今後の展開

- 創出されたビジネス機会の分析
- 生産性を向上させる要因の分析
- 今後のオフィスのあり方を提言

DO:プロジェクト管理

ハードづくり

●ワークプレイス戦略:



●PM : グローバルと連携し、実情に合わせ 品質・コスト・スケジュールを管理

●設計:日本文化やビジネス慣習を反映 し、複数デザイナーによる設計

●施工: 社内請負によって効率的な工事 と工期短縮が可能に

ソフトづくり

新しい働き方・企業文化検討



チェンジマネジメント









マインド変化の4ステップでリード

DO:運営維持

●運用の仕組みづくり

- 運用のプロによる最適な運用体制
- 日常的な試行と継続的な改善

●運営・維持項目の充実

- 家具や備品のメンテナンス
- 低利用率スペースの更なる活用
- アートやドリンクの定期更新

●日常運用の特徴

- ホスピタリティの高いサービス
- 使用後の片付けと完璧な清掃
- オフィスエチケットのリマインド

●情報発信と効果的なイベント

- 毎月のHappyイベントの開催
- ウェルネスメニューの企画と実施



総務 & JLL4JLL ジャパン組織表

CHECK:評価

経営への 貢献度合い

Check

FM統括部門 による

統括

マネジメント

- ビジネス機会の創出度合い評価
- 運用コストのモニタリングと評価
- 日経ニューオフィス賞等受賞による社会的評価

生産性評価

効率化とイノベーションの創出にオフィスが寄与 しているかをアンケート調査

• 部署を超えたコラボレーション度合いを評価

ユーザー 評価

• 定期的に利用者アンケートを実施して評価 各エリア利用率とユーザー要望と合わせて評価

• オフィスツアーの見学者に評価アンケートを実施 来客の評価 多くの見学者を受け入れ、フィードバックを取得







ワークプレイスコンセプトを実直に具現化。評価方法・運用を進化させ、経営への貢献度を向上

①経営への貢献

「One JLL」として部門を超えたビジネス機会が増加

• 部門間のコラボが増加 • 数ヶ月でオフィスへの投

資金額を超える受注機会

利用者アンケート 部門を超えた

活動が増加 (5点満点)

3.7点

ショーケースとしてブランドイメージが向上

見学者へのJLLブランドの浸透とフィードバック

イメージ 向上に寄与 (5点満点)

これまでの オフィスツア一数

来客からの評価

4.79点

離職率の減少

•離職率: 2.8%低下 (APACの半分以下)

1年以内離職率:約60%低減(APACの2割以下)

新オフィスによる経費削減効果

外部での会場費・イベント費用の減少

LEED/WELL認証

• ダブルプラチナ取得によるESG経営への貢献

④FMの定着

FMサイクルの実施

• FMサイクルによるオフィスのハード・ソフトのアップ デートの仕組みとユーザーの意識醸成を促進

FM推進体制の整備

- FMビジネスを补内適用した体制
- メディアとしてのオフィス運用(社内外へのブランド浸透)

チェンジマネジメントの充実

多彩なメニューの活動で、社員の マインドを変革



教育コンテンツの充実

ガイドブックや説明ビデオにより既存 社員、今後の新入社員への教育システ ムを充実



評価の仕組みとFM/運用への反映

•継続的な来客・利用者の評価ととも に、密度センサーのモニタリング結 果をFM施策へ反映



②ファシリティ利用者への貢献

利用者満足度の向上

東京は、2回目の1年後 の調査の方が高い評価

東 4.20点

(5点灌点)

出社率の変化

想定56%を上回る出社率 「来たくなるオフィス | へ

3.8日/週

オフィス環境が生産性向上を支援

効率化 大阪 **73~100**%

業務の: 東京 75~89% イノベーション: 東京 70~88% 大阪 79~100%

社内のプロによる運用・FMサービス ウェルネス「在宅よりも快適な環境」

- 借景や生木の植栽、快適な執務家具や大型モニター
- フリードリンクやHappyイベントの充実
- マッサージルーム、運動のための多目的ルーム

JLL4JLL(オフィス運用プロ)

JLL 顧客へのオフィス運用・ FMサービスを社内に適用 JLL し、実験・改善



⑤環境課題・社会課題への対応

環境課題への対応

地球環境保全と働きやすい空間構築を目指し、JLL オリジナルのコンセプトでオフィスづくりを実施

社員の環境意識の向上

社員自らが洗浄

お祝いの森づくりプロジェクト参画

社会課題への対応

- 生産性向上のためのオフィスのあり方実証・実験
- アジアの子供たちに絵本を届ける運動
- 知育パズル作成アクティビティ
- FITチャリティ・ラン、東京レインボープライド



③品質・財務・供給面の目標と評価

品格性:日本文化・本物志向・自然の体現 快適性: WELLプラチナ獲得、快適性の担保 生産性: 生産性支援のレイアウト・家具・ICT

安全性: 避難安全性、セキュリティの担保

耐用性: フレキシビリティの確保

環境性: LEEDプラチナ獲得と意識改革

満足度: 高いユーザー満足度とソフト面のケア

●ファシリティコスト削減:

ABWによるレイアウト変更や外部利用コスト削減

●施設資産/投資:

予算内の施設投資とそれを超えるビジネス機会

●ライフサイクルコスト:

賃借料、電気代、増員による拡充費用の削減

●施設面積:

利用率・密度調査、来客データより最適化

●施設利用度:

データ検証と改善、席の固定化防止や運用の工夫

●サービスの供給:

ユーザー・イベント参加者からの評価を反映

6時代のニーズへの対応

ワークプレイスに求められる時代のニーズを「生産性の 向上 | 「ウェルビーイングオフィス | 「EVP (Employee Value Proposition)**の充実** | と捉え対応

ワークプレイスコンセプトの具現化と検証

- ワークプレイスコンセプト実現度
- コンセプトの検証、変化する時 ** 3.91 代ニーズに対応できるしくみ

7023年POEより+0.18ポイント

EVPのための環境・仕組みづくり

会社が社員へ貢献できる環境・しくみの整備













社内の繋がりの強化

人的ネットワーク の深耕のため、コ ミュニティの醸成 を促進





